

市議会だより

第157号
2012年3月5日

～12月定例議会～

会期：平成23年12月6日～平成23年12月26日



第37回新春マラソン

目次

審議結果	2 P	一般質問(當銘 保之 議員・照屋つぎ子 議員).....	11 P
常任委員会報告(総務財政・教育民生・経済建設)	3 P	一般質問(亀谷 守之 議員・大田 正樹 議員).....	12 P
請願・陳情	4 P	一般質問(赤嶺 一富 議員・宜保 安孝 議員).....	13 P
一般質問(山川 仁 議員・与那覇清雄 議員)	5 P	一般質問(赤嶺 吉信 議員・新垣亜矢子 議員).....	14 P
一般質問(照屋 真勝 議員・儀間 盛昭 議員)	6 P	一般質問(外間 剛 議員・瀬長 宏 議員).....	15 P
一般質問(佐事 安夫 議員・大城 吉徳 議員)	7 P	一般質問(新田 宜明 議員)	16 P
一般質問(仲田 政美 議員・赤嶺 勝正 議員).....	8 P	意見書・編集後記	16 P
一般質問(徳元 次人 議員・瀬長美佐雄 議員)	9 P		
一般質問(金城 吉夫 議員・比嘉 秀雄 議員)	10 P		

詳しい内容についてはホームページをご覧ください。



静岡県沼津市(防災計画について)



東京都狛江市(協働の街づくりについて)

総務財政委員会

常任委員会所管事務調査



千葉県市川市
(市立第7中学校校舎整備等PFI事業について)



東京都府中市
(給食センターでの食物アレルギー対策について)

教育民生委員会



愛知県安城市(ごみ減量化推進事業について)



愛知県常滑市(指定管理制度について)

経済建設委員会

平成23年 第9回豊見城市議会定例会(12月議会)審議結果

議案番号	《予算・決算》 件名	経過	結果
認定第2号	平成22年度豊見城市一般会計歳入歳出決算	総務財政委員会付託	認定
認定第3号	平成22年度豊見城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	教育民生委員会付託	認定
認定第4号	平成22年度豊見城市老人保健特別会計歳入歳出決算	教育民生委員会付託	認定
認定第5号	平成22年度豊見城市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	教育民生委員会付託	認定
認定第6号	平成22年度豊見城市下水道事業特別会計歳入歳出決算	経済建設委員会付託	認定
認定第7号	平成22年度豊見城市育英会特別会計歳入歳出決算	教育民生委員会付託	認定
認定第8号	平成22年度豊見城市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算	経済建設委員会付託	認定
認定第9号	平成22年度豊見城市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算	経済建設委員会付託	認定
認定第10号	平成22年度豊見城市住宅地区改良事業特別会計歳入歳出決算	経済建設委員会付託	認定
議案第71号	平成23年度豊見城市一般会計補正予算(第5号)に対する修正案	即決	否決
議案第71号	平成23年度豊見城市一般会計補正予算(第5号)	総務財政委員会付託	原案可決
議案第72号	平成23年度豊見城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	教育民生委員会付託	原案可決
議案第73号	平成23年度豊見城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	即決	原案可決
議案第74号	平成23年度豊見城市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	経済建設委員会付託	原案可決
議案第75号	平成23年度豊見城市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	即決	原案可決
議案第76号	平成23年度豊見城市住宅地区改良事業特別会計補正予算(第3号)	即決	原案可決

議案番号	《条例》 件名	経過	結果
議案第77号	豊見城市ふるさとづくり寄付条例の一部改正について	即決	原案可決
議案第78号	瀨長島サンセットパークの設置及び管理に関する条例の一部改正について	即決	原案可決

議案番号	《その他議案》 件名	経過	結果
議案第79号	財産の取得について(豊崎総合公園用地)	即決	可決
議案第80号	指定管理者の指定について(豊見城市都市公園(豊崎地区))	経済建設委員会付託	原案可決
議案第81号	工事請負契約の変更締結について	即決	可決
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	即決	適任

議案番号	《請願・陳情》 件名	経過	結果
請願第1号	南部広域城南斎場整備に伴うアクセス道路の早期整備について(請願)	経済建設委員会付託	採択
陳情第4号	当該教育委員会の教職員の過重労働を軽減し、児童・生徒の学習指導に力を注げるようにするための陳情	教育民生委員会付託	不採択
陳情第28号	平成24年度幼稚園就園奨励費補助金に関する陳情書	教育民生委員会付託	採択
陳情第29号	「消費税によらない最低保障年金制度の実現を求める意見書」採択に関する陳情	教育民生委員会付託	不採択

議案番号	《意見書・決議》 件名	経過	結果
意見書案第8号	自衛隊機事故の抜本的再発防止策と那覇空港の民間専用化を求める意見書	即決	原案可決
決議案第9号	防衛大臣及び前沖縄防衛局長の不適切発言に抗議し、防衛大臣の責任を明確にすることを求める抗議決議	即決	原案可決

平成24年 第1回豊見城市議会臨時議会 審議結果

議案番号	《請願・陳情》 件名	経過	結果
陳情第31号	陳情書	経済建設委員会付託	採択
陳情第32号	南斎場と関連道路などを豊見城城址に建設する計画について(陳情)	経済建設委員会付託	不採択

請願・陳情

請願第1号
南部広域南斎場整備に伴うアクセス道路の早期整備について

請願内容

南部広域市町村圏事務組合では、南部広域南斎場の建設計画が進められているとの説明を受けております。宇豊見城自治会としては、当該計画が豊見城火葬場の既存施設の老朽化に伴う建設計画であること、環境に配慮した火葬場の整備ということなどで当施設の設置をやむを得ないものと理解しております。しかしながら、当施設の設置にあたっては、道路アクセスの整備がもっとも重要であり、左記の点を強くお願いいたします。

- 1、市道2号線の道路整備を行うこと
2、漫湖沿アクセス道路を整備すること(2号線と併せて整備すること)
3、ラムサール条約その他法令等の規制をクリア出来るよう関係機関等と調整すること

陳情第31号
採択
陳情書

1、陳情内容
昨今、漫湖の環境を守る団体と名乗る一部市民から、多くの地域住民が建設反対しているかのような疑問らしき申し立てが起されているかのように、地元近隣自治会としては、当該申し立てが到底納得のいくものではない旨を申し上げます。
2、陳情根拠

一般質問

県立郷土芸能・空手道会館誘致について



山川 仁 議員

県立郷土芸能・空手道会館誘致は、本市にとつても長い将来にわたつて文化の振興、観光振興、また人材育成等あらゆる面で波及効果の大きい大変有意義な建設誘致になると思うが、知事に要請する考えはあるか伺う。

市長 知事に要請も重要だと思えます。今後検討していきます。
T P Pは、第一次産業が受けるダメージははかり知れない

T P P (環太平洋洋連携協定)に対する基本的な考えと対応策は何か伺う。
経済建設部長 政府からの明確な説明、対応策がない状況の中で参加はすべきでないと考えられています。具体的な内容としては、野菜や果樹の生産拡大や、付加価値の高い農産物の生産



県立郷土芸能・空手道会館を豊見城市へ!

高い農産物の生産

現火葬場の3本の煙突から立ちあがる黒煙と臭を強く臭いが周辺住民の生活を苦しめている状況を把握されているのかわかりません。近くに住む自治会から、炉が稼働する午前中は水辺を駆け抜ける風を取り込めないほどの状況とのことと人間の尊厳に関わる火葬という極めて崇高なプロセスにおいて大きな改善が図られる事業に対し、抑捺する意図が全くつかめません。黒煙や臭いの排出されない施設と隣と一体を成し、自然生態系に配慮しつつ実施されれば近隣住民だけでなく南部広域の全住民にとっての福祉向上に資する事業だと考えております。

2度目に渡り実施された、豊見城市と南部広域市町村圏事務組合の当自治会評議員会に対する説明会において、全会一致の快諾を致したところでございます。

陳情第32号
採択
南斎場と関連道路などを豊見城城址に建設する計画について

この度、豊見城市宇豊見城区域内において新たな南斎場を建設する計画があり、この建設に伴って、鏡波川沿いなど豊見城城址等の一部住民にしか説明されていません。郷土劇場の豊見城城址への誘致も報道がなされましたが市民の多くには耳に水の話で、いずれも丁寧な合意形成がされて来たとは言えません。この南斎場と道路が完成すると、豊見城城址は城址として

奨励による若者の就農を確保が重要と考えております。
学校教育・環境周辺整備の点検を
来る4月に開校を予定している豊崎幼稚園・小学校周辺に信号機・スクールゾーン等設置は、去る6月議会でも質問したが、その進捗状況を伺う。
協働のまち推進課 長 進捗状況につきまして豊見城警察署へ確認しましたところ、本年度の設置が決定したと説明を受けております。スクールゾーン等の設置におきましては、開校に向けて教育委員会、関係機関と設置場所等について調整をしているところであります。
その他の質問
・L R T (次世代型路面電車)の他、現地調査研究について。
・我那覇後原問題について。
・プロサッカー、ビーチスポーツの振興について。

農道184号線災害復旧対策について



与那覇清雄 議員

道路行政について

①嘉教公民館から辻西団地に抜ける市道114号線について伺う。道路課長 土地所有者に対し用地物

の原形を大きく損ない、また山と川を分断することになり、ラムサール条約湿地と漫湖の水面の自然環境への負荷は避けられないとの指摘が、豊見城市も参加の漫湖自然環境保全連絡協議会も専門家が示され、豊見城市都市計画マスタープランとの整合性もありません。環境省が取り組んでいる環境改善の取り組みに真つ向から反するものです。
豊見城址は琉球王国史の中では水運の要所であり、重要性的も不慮ではなかった重要な歴史の中で、水運の要所であり、発祥の地でもあり、近年では沖繩戦の戦跡としての重要性も加わり、復旧前に大きな部分の所有権が岩崎産業に移る際にも遺跡としての重要性には配慮する紳士協定が結ばれて、城址公園として運営された期間を経て、岩崎産業が売却されたままです。漫湖に泥が堆積して干潟となり渡り鳥の重要な係留地となつてラムサール条約に登録される際にはこの環境を保全して行く国際的な責務を負いました。それは今も変わらなはずで、
豊見城市の顔である城址の保全と自然保護の観点から、次の通りを要請します。

①南斎場建設計画の位置変更
城址の大規模改築は市民の合意を得たものではないので、これにつながる道路と火葬場は立地計画そのものを一旦白紙に戻すべき。既に数十年間、宇豊見城内に火葬場が存在し、新たな火葬場も同場所に建設する正当な理由がない。
②道路建設計画の断念
当初の計画では火葬場にはごく短い道路しか伴っていないかつた。南部広域行政の中でごく限られた地域住民の要望だけで6市町の負担を求める計画は整合性がない。同場所は、ラムサール条約に登録された漫湖に残された唯一の自然河岸であるため、道路建設は自然環境への負荷が大きいものと思われる。
③豊見城市都市計画マスタープランに従つて緑豊かな健康文化都市作り

都市化が進む中で、豊見城城址は都市近郊にまとまった自然が残された貴重な環境である事が漫湖のラムサール条約登録から広く知られる事となりました。市の名前由来にもなつている「名高いグスター」の文化遺産としての姿と緑を大切に、マスタープランに掲げる通りの「地域住民が一体となった新たなコミュニティ」の形成を促し、住民が主役となった街づくりの推進を目指して下さい。今の計画の進め方は地域を分断し、地域の誇りを破壊し、関係6市町はもとより沖繩県日本全国と世界からの反発を招く公共事業による自らの文化遺産と自然遺産の破壊に他なりません。



豊崎小・幼稚園、4月開校予定

教育行政について
①豊崎小学校開校予定について。

学校施設課長 今月入札を終えておりますので、今後現場の作業にとりかかる予定であり、残

③嘉教が丘自治会の東道路の農道アスファルト舗装について。
農林水産課長 表層部の亀裂が確認できましたので、早めに対処いたします。
④ユートピアハウス周辺の側溝整備及びアスファルト舗装について。

道路課長 土地所有者が民間の企業や個人が所有する道路となつてきていることから、市単独予算での道路整備にかかる対応が厳しい状況



荒れたままの野戦病院壕

豊見城グスクは南側に南風原門、北側にニシバル門があり、城壁は野積みと

南斎場建設が現在、豊見城火葬場を文化財としての位置づけ、修復する考えは、戦争遺跡の保護、保存計画、旧陸軍病院跡地の保存、



佐事安夫 議員

南斎場建設に伴う文化財遺跡調査

問 南斎場建設が現在、豊見城火葬場を文化財としての位置づけ、修復する考えは、戦争遺跡の保護、保存計画、旧陸軍病院跡地の保存、

答 生涯学習部長 蔵文化財の確認調査は豊見城グスクの東側に、グスクの広がりがあるのを確認調査、12ヶ所の場所を設けて作業を行っています。

石火矢橋碑門は碑の部分は、大戦で破壊されていますが、台座は戦災を免れ保存状態は良い。復元も検討したい。

東側から北側が想定されています。地権者の同意が得られれば調査を行い、ルートが確定できれば保存方法について検討していきます。

市民農園について 現時点での申込み数は何人か。周辺農家と農園利用者が将来的にも共存できるようにどのような対策をとつ



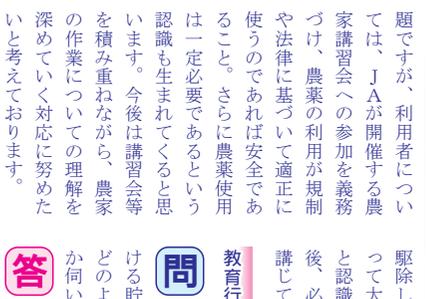
大城吉徳 議員

市民農園・平成24年1月1日開園

問 現時点での申込み数は何人か。周辺農家と農園利用者が将来的にも共存できるようにどのような対策をとつ

答 農林水産課長 平成23年12月1日現在の申込み件数は、一般区画80区画に対して38名。周辺農地の農業等の飛散防止策といたしまして、周辺にフェンスを設置し、違法駐車対策として、自動車は利用区画内に駐車することを規則で定めている。農薬飛散防止の間

住環境について 豊見城団地内でハト被害の音が寄せられているが、早急に



市民農園・平成24年開園

問 市内各小中学校の夏休み期間における貯水タンクの管理はどのようになっているのか伺います。

答 学校施設課長 夏休み期間を利用して、年に一度の清掃点検作業を行っています。残留塩素を利用する方法も今後調査してみたい。

問 市営住宅課長 対策については、沖縄県知事の許可を受け、団地内でもハトが多いC棟とD棟の屋上に捕獲小屋を2ヶ所設置し、112羽のハトを捕獲

対処できないか伺います。 市営住宅課長 対策については、沖縄県知事の許可を受け、団地内でもハトが多いC棟とD棟の屋上に捕獲小屋を2ヶ所設置し、112羽のハトを捕獲



自然と調和した斎場建設を

問 市道2号線は幅員が狭い上に、県道7号線と11号線の通り抜け道として交通量が多く、危険な状態が何十年も放置されてきました。

問 市道2号線は幅員が狭い上に、県道7号線と11号線の通り抜け道として交通量が多く、危険な状態が何十年も放置されてきました。



照屋真勝 議員

南斎場建設と道路整備は不離一体

特に保育園前の通りは、車のすれ違いが多く、その際には個人の駐車場や敷地内に車を乗り入れないという前向きな状態が、事故が起これば、この道路整備は嘉数村長の頃にも自治会として陳情しましたが、市道2号線の整備は宇豊見城自治会、長年の願いとなつていません。宇豊見城自治会は先

城城址に一番近い所にあるとか、道路建設の陳情は何かの取り引きか、道で切り刻んだら豊見城とは呼べない、改名するのとか、低次元の週刊紙発想で反対運動が展開されようとしています。事実が把握できない少数意見が純粹で素朴な多数を左右するならば、まさに民主主義の崩壊です。市長の見解を伺います。

問 廃棄不法投棄報告、市の対応はどうか。市民健康部長 宇金良のヤードについてですが、保管基準があり、細かく施行規則で



一日も早い歩道設置を

問 331号と市道7号線の交差点への歩道設置を求めてきた。対応は 部長 市道7号線と331号線の交差点への歩道設置を求め

問 道があるが、その状況、市の対応はどうか。市民健康部長 宇金良のヤードについてですが、保管基準があり、細かく施行規則で

問 小規模工事登録制度の取り組み状況は。 管財検査課長 11月頃から始まり名簿登録5社。まだ発注に

問 この間提案した地元の子ども、お年寄りが毎日でも利用できる安い料金設定要請への対応は。 管財検査課長 建築面積2,598㎡、客室105室、料金は特に入湯税で考慮したいとの事ですので、関係部署と一緒に検討したい。

問 「野菜拠点産地指定」や「指定産地指定」などについて市の対応は。 経済建設部長 拠点産地申請は県の戦略品目に位置づけが必要で戦略品目が県外出荷品目を想定していて県内野菜については時期尚早と回答、引き続き協議する。指定産地は14品目の指定があり、関係機関と連携し検討していきたい。



遊具等施設整備の充実を！

問 公園施設整備について、都市公園安全対策緊急総合支援事業の導入

答 経済建設部長 公園の安全対策について、都市公園安全対策緊急総合支援事業の導入

問 長嶺中学校校区内の公園は遊具が破損して使用禁止であったりと、いずれも子どもたちが安心して遊べる環境にはないと感じております。公園整備及び安全対策について考えを伺います。

答 経済建設部長 沖縄県の所管である



徳元次人 議員

安全管理・対策について

問 公園施設整備について

答 経済建設部長

問 橋の国場川で男子児童が転落し死亡したという大変痛ましい事故が起きた。もう二度と悲しい事故が起らないよう対策を講じなくてはならない。安全対策について本市の考えを伺う。

答 経済建設部長

問 市内7つの小学校のうち3校にバックネットが設置されているが、それ以外は設置されていない。小学校グラウンド内にバックネット

答 学校施設課長

問 児童家庭課長 待機児童解消策として無認可園の認可化を各市町村へ進める様にとりですが、本市はどのように考えていますか。

答 児童家庭課長



住民合意で火葬場建設を

問 当初の基本構想にない3本の道路整備費約32億円、火葬場が約26億円、合計約58億円。事業規模の縮減など見直す考えはないか。北斎場建設費の那覇、浦添市民の1人当たりの負担金額と南斎場に関わる6市町民の1人当たりの負担額を伺う。

答 市長

問 環境保護団体が多数押しかけてくること予想されます。皆さんもたくさん来ていただきたい、南斎場の建設に向けてともに頑張りましょう」と市長、この発言を行ったのは事実なのか伺う。

答 市長

問 面積1万3千㎡、火葬炉数6基、人口40万人の火葬施設、いなんせ斎苑とほぼ同じ機能、規模。それが本当に

答 振興開発課長

問 那覇市民の3倍も負担

答 振興開発課長

問 市長



瀬長美佐雄 議員

火葬場建設と道路整備58億円見直し

問 面積1万3千㎡、火葬炉数6基、人口40万人の火葬施設、いなんせ斎苑とほぼ同じ機能、規模。それが本当に

答 振興開発課長

問 那覇市民の3倍も負担

答 振興開発課長

問 市長



自主防災組織の立ち上げで日頃から訓練を

問 子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌のワクチンは引き続き公費助成を

問 児童家庭課長 待機児童解消策として無認可園の認可化を各市町村へ進める様にとりですが、本市はどのように考えていますか。

問 自治会幼児園は、地域の子どもは地域で育てるという保育の本質である。しかし国の補助制度の適用外のことから市単独での補助で何とか運営されており、同じ市民としての不公平感否めません。当局は補助対象できるように国に求めるべきと考えますが見解を。

問 自治会幼児園は、地域の子どもは地域で育てるという保育の本質である。しかし国の補助制度の適用外のことから市単独での補助で何とか運営されており、同じ市民としての不公平感否めません。当局は補助対象できるように国に求めるべきと考えますが見解を。

問 自治会幼児園は、地域の子どもは地域で育てるという保育の本質である。しかし国の補助制度の適用外のことから市単独での補助で何とか運営されており、同じ市民としての不公平感否めません。当局は補助対象できるように国に求めるべきと考えますが見解を。

問 自治会幼児園は、地域の子どもは地域で育てるという保育の本質である。しかし国の補助制度の適用外のことから市単独での補助で何とか運営されており、同じ市民としての不公平感否めません。当局は補助対象できるように国に求めるべきと考えますが見解を。



仲田政美 議員

早期の自主防災組織の立ち上げを

問 本市の地域防災会議の委員は何か。その内の女性委員数は②地域防災計画に「女性の参画で男女双方の視点が必要、女性委員を積極的に登用を③避難所の備蓄用品の整備運営に女性の視点や子育てニーズの反映は④地域防災対策

答 防災総務部長

問 本市における22年度のDV等に関する相談件数、23年度のDVに関する受付件数は②女性相談員の増員が必要③一時保護後の帰任先に母子支援施設の設置、あるいはアパートの借り上げは。

問 宇豊見城豚舎の悪臭対策は②上田地域の豚舎からの悪臭対策は。



翁長の自治会幼児園

問 児童家庭課長 議員ご指摘のとおり、自治会幼児園の地域の子どもは地域で保育することは、本保育の本質だと認識しています。国も平成25年度より、子ども子育て新システムを導入を検討しており、認可外

問 児童家庭課長

本市の待機児童解消について



赤嶺勝正 議員

問 児童家庭課長 待機児童解消策として無認可園の認可化を各市町村へ進める様にとりですが、本市はどのように考えていますか。

問 自治会幼児園は、地域の子どもは地域で育てるという保育の本質である。しかし国の補助制度の適用外のことから市単独での補助で何とか運営されており、同じ市民としての不公平感否めません。当局は補助対象できるように国に求めるべきと考えますが見解を。

問 自治会幼児園は、地域の子どもは地域で育てるという保育の本質である。しかし国の補助制度の適用外のことから市単独での補助で何とか運営されており、同じ市民としての不公平感否めません。当局は補助対象できるように国に求めるべきと考えますが見解を。

問 自治会幼児園は、地域の子どもは地域で育てるという保育の本質である。しかし国の補助制度の適用外のことから市単独での補助で何とか運営されており、同じ市民としての不公平感否めません。当局は補助対象できるように国に求めるべきと考えますが見解を。

問 市民健康部長 ①22年度のDV等に関する相談件数、23年度のDVに関する受付件数は63件その内DVは50件。23年4月から11月まで57件、その内DV40

問 市民健康部長 ①測定を2回から3回に、文書で処分勧告し、解決策を示していただければ処分②県道拡幅で用地買収事業を行う。

問 市民健康部長 ①測定を2回から3回に、文書で処分勧告し、解決策を示していただければ処分②県道拡幅で用地買収事業を行う。

問 市民健康部長 ①測定を2回から3回に、文書で処分勧告し、解決策を示していただければ処分②県道拡幅で用地買収事業を行う。

問 市民健康部長



スベリ止め舗装が待たれる市道23号線

問 事業の進捗状況を伺う。

答 管財検査課長 事業者の説明では、当初の見込みでは工事成業が来年(平成24年)7月末、開業が8月末でございましたが、現在

問 市道23号線と市道19号線の交差点箇所への信号機の早期設置の取り組み状況を伺う。

答 協働のまち推進課長 当該箇所への信号機の設置については議会あるごとに豊見城警察署に要請しているところですが、未だに実現していません。今後



菅銘保之 議員

信号機を早期設置し安全な道路行政を

問 早期の信号機設置に向け、引き続き要請していきたい。

答 市道23号線と市道19号線の急勾配部分のすべり止めアスファルト舗装工事の早期施行、実施する必要があると思いますが対応策を伺う。

問 市道23号線と市道19号線の急勾配部分のすべり止めアスファルト舗装工事の早期施行、実施する必要があると思いますが対応策を伺う。

答 経済建設部長 当該箇所のすべり止めアスファルト舗装工事については、道路構造に関する問題がある箇所について、維持管理の範囲内で検討していきたい。

問 泉宿泊建設事業の進捗状況を伺う。

答 管財検査課長 事業者の説明では、当初の見込みでは工事成業が来年(平成24年)7月末、開業が8月末でござ

問 国保税が高いため支払い困難となり、やむを得ず短期証となり病院に行き遅れ、重篤化するケースが多い。市民負担軽減のために当初から他市並みに繰り入



照屋つぎ子 議員

国保税負担軽減と諸制度の周知を

問 字保菜茂、城の下原790番地沿いの道路開設の予算措置と具体的な取り組み状況を伺う。

答 経済建設部長 道路開設に必要な予算については、実施計画で内示を受け、現在、平成24年度予算で調整中ですので、予算化ができる

問 国保税が高いため支払い困難となり、やむを得ず短期証となり病院に行き遅れ、重篤化するケースが多い。市民負担軽減のために当初から他市並みに繰り入

答 国保年金課長 ①国保加入者の6割以上が軽減世帯、負担軽減を求め、

問 よう進めたいと考えている。

答 消防広域化計画について、本市とに参画するか、脱脱するかの結論を出す時期に来ていると思いますが対応策を伺う。

答 消防長 消防広域化については、他市町村の動向も見ながら次年度の法定協議会に参加するかどうか検討していきたい。

問 認可外保育園への助成策の強化を

答 認可外保育園が県の助成を受ける条件整備のために、市の援助指導が必要。研修参加の際、市の保育士を園



無料・低額診療の実施

問 認可外保育園への助成策の強化を

答 認可外保育園が県の助成を受ける条件整備のために、市の援助指導が必要。研修参加の際、市の保育士を園

問 市民健康部長 ②窓口職員には、機械的に対応でなく、滞納者の生活実態を十分考慮し、弾力的に運用するよう指示している。年々改善していき

答 福祉部長 市の保育士も最低限の配置で派遣は困難な見込みです。新システムの中で補助メニューを取り入れた。上田保育所の耐震度調査は新年度予算で要求。児童館建設は、区画整理事業保留地や上田の大成医院跡地など協議する。その他の質問



満開の花で開校を祝います

問 学校教育部長 議員ご指摘の、花壇を花いっぱいにする、保護者、地域、行政が共同



金城吉夫 議員

豊崎小っ子をいっばいの花で歓迎する

問 豊崎小学校の開校は地域の期待も大きく開校式、入学式に向けて花壇を花いっぱいにする協働作業の計画を伺う。

答 学校教育部長 議員ご指摘の、花壇を花いっぱいにする、保護者、地域、行政が共同

問 市長 は、市の活性化に資するため、機会あることに加入率の向上と、OB会の活動活性化が必要だとおられる。アングラー64の組織化促進を提案します。

問 本市は平成24年市政10周年を迎えます。名実備わった豊見城市を目指し、いよいよ成長期に入ります。この節目の10周年を単なる通過点にすることなく、次



比嘉秀雄 議員

豊見城市のさらなる発展を目指して

問 協働のまち推進課長 本市では、48自治会と事務委託契約を締結し地域住民に対する行政情報の連絡等を実施しています。自治会の適正規模については、特に明確な設定はしていません。マンモス自治会については、人口増加による新たな自治会の設立によって地域を盛り上げることでできる区域もあると考えています。また、分離分割については、これまでの地域の結びつきも

問 現在協議中の消防の広域化から那

答 消防の整備・強化を

問 市長 迎える10周年を本市の更なる飛躍 発展の節目と位置づけるとともに、本市の将来像「ひと・そら・みどり」がたぐなく響きまわるとみぐすくづくりに向けた市民意識の高揚を図りたい。また、市政施行10周年は大きな節目であり、市民参加型の今までになりような記念事業をできればと考えております。



豊見城市のさらなる成長・発展を目指して

問 現在協議中の広域化を含めた市の消防力の強化、向上について伺います。

答 今年度の非常招集件数は300件程度となる見込みであり、消防力の強化、向上については、広域化の枠組みにもよりますが、当然選択肢の一つと考えております。

問 消防長 広域化のスケールメリットはあるものの、那覇市を含めた場合と比較し、本市の消防力の影響はあると受け止めております。今後は、他市町村の動向を見ながら次年度の法定協議会に参加するかどうか検討してまいりたい。



早急な整備が待たれるナーガール

早急な整備が待たれるナーガール... 街化調整区域内で農地としての土地利用が図られている状況にある地域であります。浸水対策事業として、市街地の整備を推進しているところ

問 嘉数・根差部雨水幹線の整備については、陳情書（平成21年5月21日付）、市議会において、三度（平成18年12月定例会、21年9月



赤嶺一富 議員

根差部雨水幹線の災害対策について

定例会、22年6月定例会整備についての質疑がなされました。長嶺中学校校舎の建て替え工事に伴い広大な面積を有する運動場の排水が嘉数・根差部雨水幹線に流れているのが現状であります。そこで対策について伺います。

答 水道部長 根差部第一雨水幹線未整備地域につきましては、

問 去る10月25日に「豊見城上」の身近な観光資源再発見と題したバスツアーが行われ、多くの市民、商工業



宜保安孝 議員

観光資源の研究について

「豊見城上」の身近な観光資源再発見と題したバスツアーが行われ、多くの市民、商工業者が我がまちの伝統、文化、歴史のよさを見て、歩き、肌で感じて頂きました。参加された方々の反応を伺います。

答 商工観光課長

見城の身近な観光資源に目を向け、本市の歴史文化に触れるバスツアーなどの商品化に向けた実証実験として、道の駅豊崎をスタートし、珠

とみぐすく再発見



市内外へ情報発信

数森、瀬長島、海軍司令部壕、金武御殿（テラシカマガチ）の墓、翁長集落などをめぐりながら観光の視点で、その時代や背景についてガイドから説明を受けるという形で取り組みました。参加者の反応については、「ネットとなる地域資源が豊富である」「地域への理解が深まった」「感動した」など参加者の大半から満足したとの高い評価を受けており、新しいコースで第2回目の開催予定で企画、計画しています。このような実験事業の中で



亀谷守之 議員

24年度から幼稚園の2年保育を実施

問 幼稚園の2年保育について、3月の第3回定例会で「一座安幼稚園で余裕が生じるので、そこを活用できないか検討したい」との答弁をいただいた。その答弁のとおり平成24年度から試行実施することだ



2年保育を実施する座安幼稚園

答 学校教育部長 保育料は4歳児も5歳児と同様の料金体系にしたい。現在5歳児は入園料7千200円、保育料月額4千500円、預かり保育料月額5千円となっている。この保育料については、他市との関連も見て、見直しの必要はないか検討しているところである。

問 豊見城団地内郵便局前交差点の街灯設置について、6月の第5回定例会で、自治会に対する補助により設置するやり方も検討したい旨の答弁であったが、その進捗状況について伺う。

答 市営住宅課長 豊見城団地内郵便局前交差点の街灯設置について、6月の第5回定例会で、自治会に対する補助により設置するやり方も検討したい旨の答弁であったが、その進捗状況について伺う。



大田正樹 議員

古い公用車の整備が必要では

問 いくつかの学校の車の老朽化が気になるが対策は。問にある上田小の

答 学校教育課長 質問にある上田小の公用車は傷みがひどく修理が多い状況にあり、優先的に対応する必要があります。年度明けの早い時期に公用車を購入したいと考えております。またその他の学校においても購入が必要となっておりますので年次の購入計画を上げたいと考えております。なお古い公用車であっても車両修繕費

問 長期派遣研修は積極的に進めていく方針で話し合いをして

見城団自治会と協働のまち推進課が地域自治会に補助している防犯灯の設置費、設置後の電気料金に対する補助金を利用する方針で話し合いをして

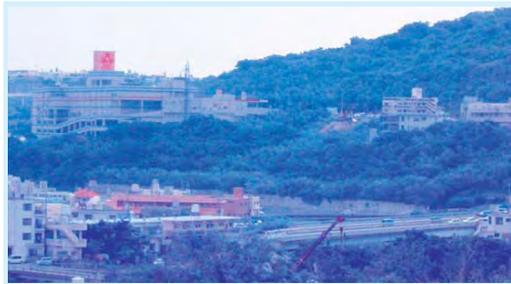
答 人事課長 長期派遣研修は沖縄県町村会への派遣を始め、沖縄総合事務局との人事交流、事務組合、広域連合等への長期派遣を実施している。次年度は南部広域市町村圏事務組合へ1名増員、沖縄県対米請求権事業協会へ新たに1名の長期派遣を予定している。



平成6年型の学校車は故障が多い... 早急に整備が望まれる

問 ゴミは早朝の時間帯に出されるため、朝は我先にと資源ゴミを持ち去る方がいます。事情があつて資源ゴミを回収しているのは、このご時世ですので理解もしますが、残念なことに、朝の通学時間、子ども達が歩く歩道に軽自動車やバイクを乗り上げ、危険にさらされているという状況（苦情）があります。早急に対策をとるべきでは。

答 生活環境課長 近年生活困窮者による無断持ち去りが全国的な問題だと聞いており、県内11市で構成される県都市清掃協議会においても議論として挙げられませんが、本格的な解決には至っておりません。やはり他市でもそういう話がありまして、その指導につきましても、抜き取り者が常に移動していますので難しいと思います。方法を今後調整いたしますので、検討させていただきます。



中心市街地代替整備事業地区

問 ①平成23年11月10日付で県土木建築部長に当区間の早期整備の要請書を提出済みで、県も県道11号・豊見城中央線の早期整備の必要性を十分認識していると聞いているので早期整備に向けて取り組みを進めるものだと考

答 経済建設部参事監

問 限らず、作業の内容、順序、方法等に関して文書等で詳細に示すのとおり請負事業主が

給食民営化について



瀬長 宏 議員

給食民営化で安全も業者に丸投げに

発注者が口頭の内容、順序、方法等に関し文書等で詳細に示すのとおり請負事業主が

答 学校教育部長 労働基準監督者ともやり取りをしながら今契約書を練りこんでいるところであり、まだ契約書は完成してません。今お示しするわけにはいきません。

問 待機児童数と入所待ち数の実態を伺う。

答 児童家庭課長 待機児童数は08年4月36名、09年4月は42名、10年は99名、11年4月90名、今年11月現在166名。入所待ち児童数は08年4月196名、09年4月257名、10年4月は351名、11年4月は292名、今年11月には453名となっております。

問 ①8月8日付で都市計画変更がされ、県の主体となった県道11号線(宇高安、上田交差点区間)の道路拡張事業において「速やかな事業推進」を図るため、



外間 剛 議員

中心市街地代替整備事業

県に対し積極的な要請を行っているか伺う。②縮小地区の先行買収に向けて地権者と調整を進めているところだと思いが、地権者が何名で、どれだけの同意者、反対者がいるのか現状を伺う。③都市計画道路、鏡波川、谷口線の年度内事業認可に向けた県との調整も3ヶ月余となるが、その進捗について伺う。

答 経済建設部参事監

える。②当初の地権者は19名、同意者・反対者については、これまでの一連の手続きで反対の意見は出ず、用地先行買収も順調な事から地権者との合意形成はされていると考え、先行買収対象者12名中10名と契約を済ませ、残り2名も年内締結に向け交渉を進めている。③11月25日に県知事より、正式に事業認可を受け、同日中に交付金交付申請を行い、12月中の交付決定、委託業務発注に向け

整備を進めている。**問** 都市計画変更の決定を受けて、県への要請書の提出が約3ヶ月あいて理由を伺う。**答** 経済建設部参事監 提出は多少間があったが、その間、県と調整を進めており、今回、県のほうから正式ではないが平成24年度の事業化に向け調整を進めていく予定と聞いている。



栄養士の管理で安心・安全な給食に！

問 農林水産省関係の違法使用額及び加算金はいくらか。いつ返還するか。**答** 経済建設部長 不適正額として1千420万円、国への返還額はおおよそ1千200万円、加算額についてはまだ算定できてませんので、返還時期について今後対応考えてます。

問 新たに違法使用発見 農林水産省関係の違法使用額及び加算金はいくらか。いつ返還するか。**答** 経済建設部長 不適正額として1千420万円、国への返還額はおおよそ1千200万円、加算額についてはまだ算定できてませんので、返還時期について今後対応考えてます。



三重県大紀町にある500人が収容できる避難タワー施設

問 津波避難用施設落の中心に5階建の多目的施設を建設し、この施設の1階には元気なおし1、おば1が憩える場所、2階には幼稚園・保育園の一体化施設、さらに3階には図書館を兼ねた児



赤嶺吉信 議員

津波避難用施設と境界問題について

童館、4階、5階に津波避難場所を兼ね備えた会議、研修、レクリエーション等が行える場所を提供することで、情報交換の場として、地域の連帯感が保たれると考えます。津波避難用施設を兼ねそなえた多目的施設の建設をする市の考えがあるか。**答** 総務部長 全国的な例として、津波避難タワーと自治会集会所等が併設された多目的施設が多くあり、災害時だけでなく日常的に使用できる施設として有効活用が図られております。本市としては、有効性や立地条件、予算的な確保など状況を見ながら検証してまいりたいと考えて

答 総務部長 全国的な例として、津波避難タワーと自治会集会所等が併設された多目的施設が多くあり、災害時だけでなく日常的に使用できる施設として有効活用が図られております。本市としては、有効性や立地条件、予算的な確保など状況を見ながら検証してまいりたいと考えて

問 一部民間委託に伴うアレルギー食対応について、病院食を調理する場合、入院患者個別の症状にあった食事を提供できる環境がある。その



新垣亜矢子 議員

食物アレルギーに対応した給食を

ノウハウを持っている民間の業者と知恵を出し合い、食物アレルギーの子どもたちへ温かい給食を提供できる民間との協力体制を検討できないか伺う。**答** 学校教育部長 老健施設や病院などで対応している方法による個別食を取り入れアレルギー対応が可能か、検

答 総務課長 ①本市の主張に有利となる客観的裏づけの掘り起こしと構築に努めてまいります。訴えの内容の検

討及び対策研究に努めてまいりたいと考えております。②空港増設問題に絡み、市の対策強化、迅速な対応を望む思いがあつてのことかと受けとめておりますので、今後、貴重な提案としてしっかりと念頭に置きつつ、関連する業務に取り組んでまいりたいと考えております。



安心安全な給食を！

討できないか、県派遣の栄養士に確認しました。学校給食の提供は、学校給食法により、学校給食実施基準、学校給食衛生管理の遵守などが定められており、外部に委託すると、そうしたことが確認できないことになるとのこと。今回の調理業務の一部民間委託は、市の栄養士が学校給食センターの衛生管理責任者として機能することで可能になるもので、外部への発注とは全く性質の異なるもので、複合的に行えるものではないとの判断。もう少し病院との違い等を調査、検討の時間をいただきたいと思います。

答 福祉部長 子育て支援施策の全般的な見直しと再編を行い、地域で見守りながら、子育てを支援できるような施策を構築することが大事であるだろうと考え、検討してまいりたい。その他の質問

問 市長の掲げる待機児童解消に注目が集まっているが、人口が増加し続ける、乳幼児も増え続けるのが現状。全体に目を向け保育環境の充実を図ることが重要。一括交付金での具体的な対策について伺う。**答** 福祉部長 子育て支援施策の全般的な見直しと再編を行い、地域で見守りながら、子育てを支援できるような施策を構築することが大事であるだろうと考え、検討してまいりたい。その他の質問



待望の庁内ハローワークが4月オープン予定(本庁1F)

ハローワーク、 庁内に4月開所予定



新田宜明 議員

雇用の安定と促進について



働く意欲があるのに職がない社会ほど不幸な世の中にはない。雇用と失業対策は最重要課題だと考え、幾度となく一般質問等で取り上げ、訴えてきました。「ふるさ

とハローワーク」の設置に向けての取り組みは。



答 商工観光課長 沖縄労働局より4月をめどに設置したい旨の通知をいただいた。4月の開所に向けて調整を進めているところです。

南斎場建設計画について



城址公園と漫湖を分断する道路建設は中止すべきだ。自然環境に配慮した遊歩道程

度にすべきだと思いが見解は。



答 振興開発課長 環境調査の結果も踏まえながら、道路の構造や機能について関係機関などへの説明や協議調整を図り、検討を行っていきたく考え

ております。
答 市長 南斎場建設と周辺道路は一体的な整備が必要。

3本の道路建設計画については、地域から要望が出ております。岩崎社長から3本の周辺道路整備の1本でも欠けた場合は、この計画には同意はしないとのこと。



南斎場建設に関する豊見城以外の5市町の事業費負担について合意形成が得られたか。



答 企画部長 道路整備、南斎場建設負担金については、6市町の首長から合意を得ております。



市内企業の育成について。



答 市長 市内業者優遇先、なおかつ均等に受注機会が得られる取り組みとして、落札した業者は一定の進捗があるまでは指名しないようにし、受注機会の均等を図っているところです。

自衛隊機事故の抜本的再発防止策と那覇空港の民間専用化を求める意見書 原案可決

12月19日午後0時30分ごろ、那覇空港から緊急発進しようとした航空自衛隊那覇基地所属のF-15戦闘機が滑走路を逸脱、滑走路脇の緑地帯に停止する事故が発生し、那覇空港は滑走路が約1時間半にわたり閉鎖された。

同空港の閉鎖によって、利用している民間航空機が目的地変更や遅れを余儀なくされ、さらに41便が欠航し、乗客約7,200人と年末の貨物輸送にも甚大な影響を与えた。事故機種F-15戦闘機については、7月に同空港を離陸した那覇基地所属の墜落事故、10月に小松基地所属機の燃料タンク落下事故、11月には新田原基地所属機・12月に百里基地所属機の部品落下事故など、各地で事故が相次いでいる。また、自衛隊機が2万数千回も離着陸軍民共用の那覇空港では、自衛隊機の事故が度々発生しており、今回の事故は軍民共用空港の危険性と限界を示すもので、市民・県民・観光客をはじめ、経済界にも大きな不安を与えている。

沖縄の表玄関である那覇空港は、県内、国内、国外を結ぶ拠点空港として、年間約13万回の離着陸回数があり、県民生活や経済活動を支える命綱とも言える重要施設である。それゆえに、本市議会は機会あるたびに、沖縄の空の安全確保と同空港の民間専用化を訴えて

きたところである。

然るに、政府は昨年の中期防衛で航空自衛隊那覇基地の1個飛行隊を2個飛行隊にしてF-15機を増強することを決めている。このことは、那覇空港の危険性をさらに増すことになり、市民・県民の安全確保と観光振興からも看過できない。

よって、本市議会は、今回の自衛隊機事故に対し強く抗議するとともに、政府においては、速やかな事故原因の徹底究明とその結果を公表すること、危険と隣り合わせにある軍民共用那覇空港における抜本的な再発防止策を講ずること、及び民間航空機と利用者の安全確保のため同空港の民間専用化を早期に実現することを強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成23年12月26日 沖縄県豊見城市議会

あて先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣

編集後記

2011年は、私はもちろん皆さんにとっても、いつも増進して激動の一年だったのではないのでしょうか。去年の漢字(絆)にもある通り、人と人とのつながりや思いやり、家族の大切さを心底考えさせられた一年でした。特に3月の東日本大震災は世界を揺るがす自然災害と原発事故も重なり、今なお被災地の方々の苦悩は続いています。対岸の火事とせず、継続してできる限り応援していきたいと思えます。

平成23年第9回豊見城市議会定例会会期は12月6日から始まり、26日で終了致しました。会期21日間で、12月定例会の一般質問は23名の議員から87件の通告項目がありました。平成22年度決算については、3常任委員会から決算審査の報告がなされました。平成23年度市一般会計補正予算、決算審査は、緊張の面持ちで迎えました。第1回目の議会だより編集委員会が平成24年1月20日に招集され、2月1日に第二回編集委員会、6日に三回目の編集委員会、9日に四回目の最終編集委員会が開催されました。

議会だより編集委員会において、各市議会だよりの資料を取り寄せて、委員会で紙面等について検討をかさねてきました。

市議会だより【第157号】は市民に親しまれる、読みやすい紙面づくりの目的で、これまでの総務財政・教育民生・経済建設常任委員会報告を写真による視察研修報告としました。

議会だよりを通して情報の力を身をもって体感しました。仕事やプライベートでお会いする方々から「議会だより、読んでいますよ」と声を掛けていただき市民の皆様、このように声に感激です。

議会だよりは、市議会の活動が見えるように、また市民にとっては身近な存在、開かれた議会を目指さなければならないと思えます。

赤嶺一富